

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 5024

カイザー351

1. 一般名 ウレタンエラストマー被覆材
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) 1回塗りで厚膜塗装が可能である。
2) 塗膜は可撓性に富み、すぐれた耐衝撃性、耐屈曲性を発揮する。
3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られる。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性(主剤, 硬化剤別売り)				
荷姿	主剤: 20 kg、硬化剤: 20 kg (主剤4缶+硬化剤1缶がセットとなります)				
色相	黒				
密度 (23°C)	塗料	主剤: 1.40、硬化剤: 1.23			
	揮発分	—			
加熱残分	98%以上				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	2時間	1時間	30分	20分
	半硬化	4時間	3時間	2時間	1.5時間
目標膜厚	2000~2500 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤/硬化剤=3.5/1(容量比)				
可使時間	—				
塗装方法	専用機によるエアレス塗装				
洗浄用シンナー	カイザー洗浄用シンナー(洗浄用)				
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装			
	希釈率	—			
	標準使用量	6.00 kg/m ²			
	目標膜厚	2000~2500 μm			
エアレス塗装条件	1次圧	0.4~0.5MPa(4~5 kg/cm ²)			
	2次圧	11~15MPa(110~150 kg/cm ²)			
	チップ	No.163-523~731			
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	塗装面積に留意し、規定膜厚を1日で仕上げる工程をくむ。			
	最大	日を置かざるを得ない場合は、目直ししてから塗り重ねる。			

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 専用の2液ホットエアレススプレー塗装機により、主剤と硬化剤=3.5/1(容量比)で混合する。
- 機器の洗浄にはカイザー洗浄用シンナーを使用する。塗装終了後は、塗装機の混合部分を十分に洗浄しておく。
- カイザー351施工要領書を参照のこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第4石油類
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。